

平成30年度 第1回西市民センター運営審議会

日時：平成30年10月5日（金）午前10時～

会場：西市民センター 4階 視聴覚室

- 1 開会あいさつ
- 2 委員辞令交付
- 3 委員・職員・指定管理者の紹介
- 4 平成30年度西市民センター運営方針
- 5 議 事
 - (1) 平成29年度運営に関する報告
 - ① 施設利用状況
 - ② 西市民センター関連経費にかかる決算状況
 - ③ 指定管理者の管理運営に対する評価
 - (2) 平成30年度 事業実施状況報告
 - ① 年間事業計画
 - ② 生涯学習推進課事業
 - ③ 指定管理者事業
- 6 閉 会

福岡市立西市民センター運営審議会委員 名簿

委嘱区分	氏名	役職名	委嘱期間	備考
学校教育 関係者	ひだか きよのり 日高 清憲	下山門小学校校長	2017年7月1日 から 2019年6月30日 まで ※新任の方についても、2019年6月30日 まで	新任
	ひろせ けいじ 廣瀬 桂次	内浜中学校校長		
社会教育 関係者	ぜんいん さちこ 禅院 幸子	西区小学校PTA連合会 担当副会長代表		新任
	みせ みさ 三瀬 美佐	西区中学校PTA連合会 会計		新任
	せむら やすよ 瀬村 康代	西区老人クラブ連合会 監事		
	よしだ なおのぶ 吉田 直信	西区子ども会育成連合会 会長		
	たしま えつこ 田嶋 悦子	西区公民館長会代表		
	まつうら たかし 松浦 喬	西区自治協議会会長会代表		新任
	やまぐち せいいち 山口 清一	西区スポーツ振興連絡会 代表		
	たかぎ まさひろ 高木 柁彌	西区人権尊重連絡会議 会長		新任
	やまもと けいこ 山本 啓湖	日本ケルト協会代表		
	はぎわら かよこ 萩原 香代子	西区男女共同参画を すすめる会副会長		
家庭教育 関係者	ほしの あつこ 星野 敦子	育児支援グループ 「マミィ」代表		
学識経験 者	よしたけ はるみつ 吉武 春光	西南学院大学商学部教授		
	いしだ さちこ 石田 幸子	(有)日韓コミュニケーションプラザ 代表取締役社長		

職員名簿（平成30年度）

○西区総務部生涯学習推進課

役 職		氏 名	職務内容
課 長		なかがわ 真智子 中川 真智子	○課の統括 ○市民センター館長兼務
生涯学習 推進係	係 長	おおつか よういち 大塚 洋一	○主催事業の企画・運営 ○課の庶務・経理 ○市民センターへの指導助言
	係 員	よしとみ けんた 吉富 健太	
主 査		ざいつ たてお 財津 建夫 おおさと かよ 大里 佳代	○人権教育及び社会教育の推進
嘱 託	人権教育 推 進 員	しまめぐり まさひろ 島廻 止尋 いわき くにひろ 岩城 邑弘 まえだ ひろみ 前田 博文	○人権教育に関する指導・助言
	生涯学習推進課 事務嘱託員	なかの のぶこ 中野 信子	○課の庶務・経理

○福岡市立西市民センター

区 分	氏名 等	指定の期間
指定管理者	株式会社 大興社・株式会社 福岡市民 ホールサービス共同事業体 代表企業 株式会社 大興社 代表取締役 のがた しゅういち 野形 修一	平成27年4月 1日から 平成32年3月31日まで
本社担当 (現場統括責任者)	しまだ よしおみ 嶋田 吉臣	
管理責任者	だんじょう まさおみ 檀城 正臣	
副管理責任者	いの あきよし 井野 明儀	
	だんじょう ゆか 檀城 由佳	

平成30年度 西市民センター運営方針

少子高齢化や情報化などにより、地域における課題が多岐にわたる現代、地域コミュニティづくりの基底には、何よりも人権尊重の精神が根づいていることが求められます。そのため、人権を尊重し、人の多様性を認めあうまちとなるよう様々な人権課題の解決に向けた各種取り組みを推進して参ります。

また、区における生涯学習、社会教育の中心的役割を担う施設であることをふまえ、生涯学習を通じて、誰もが支えあい健やかに生き生きと暮らせるまちづくりを目指し、豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成を図るとともに、文化・芸術の振興を図って参ります。

【重点目標】

ア 人権教育・啓発の推進

「福岡市人権教育・啓発基本計画」に基づき、同和問題をはじめとする人権8課題の解決を目指し、安心して住み続けられるまちづくりに向けて、講演会・講座を実施します。また、人権の重大さに鑑みて、啓発活動などを推進するとともに、西区人権尊重連絡会議の運営、公民館や人権啓発地域推進組織の研修等活動充実のための助言・指導をはじめとして、広く社会教育関係団体の活動支援に努めます。

イ 生涯学習の推進に関する事業

市民が生涯にわたって行う自主的な学習活動を推進・支援するとともに、市民一人ひとりが社会の一員として、地域の中で主体的に学び、その成果を新たなまちづくりに活かすことができるよう事業の充実に取り組みます。

ウ 文化芸術活動の推進

優れた文化芸術に身近に接することができ、地域に根付いた文化芸術活動が活発に行われるよう、西区役所各課と協力し、個性豊かな文化芸術の振興、文化芸術を支える人材の育成など、地域における文化芸術の振興を図るとともに、指定管理者が持つ民間企業の経験とノウハウを活用し、文化芸術の奨励に繋がる企画事業を推進します。

エ 施設管理運営の充実

指定管理制度導入施設として、区の中央公民館的役割を十分果たしながら、市民のニーズに即した地域の文化活動を支援し、市民が気軽に利用し、交流できる市民センター施設となり、利用者増加につながる新たなサービスの提供を推進するとともに、適切な施設の管理運営に努めます。

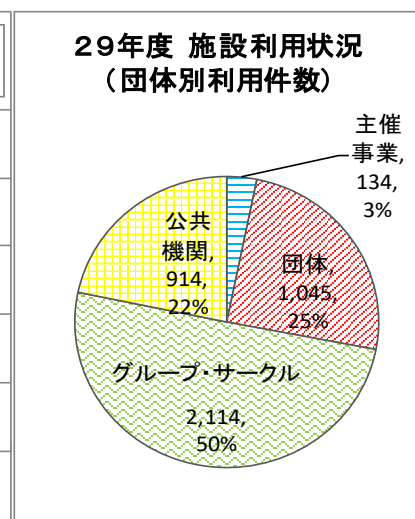
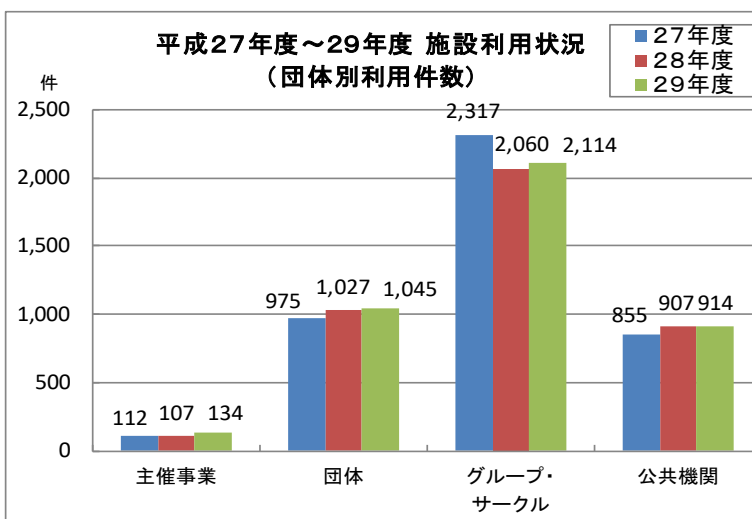
4 議事

(1) 平成29年度運営に関する報告

① 施設利用状況

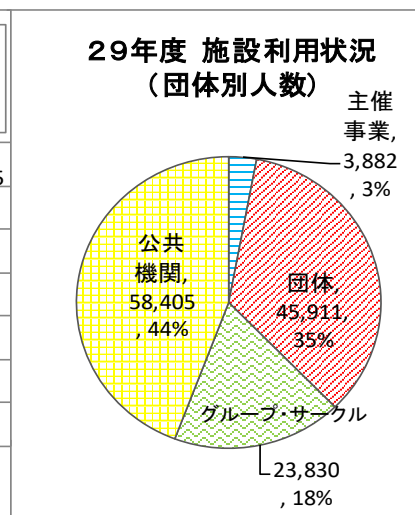
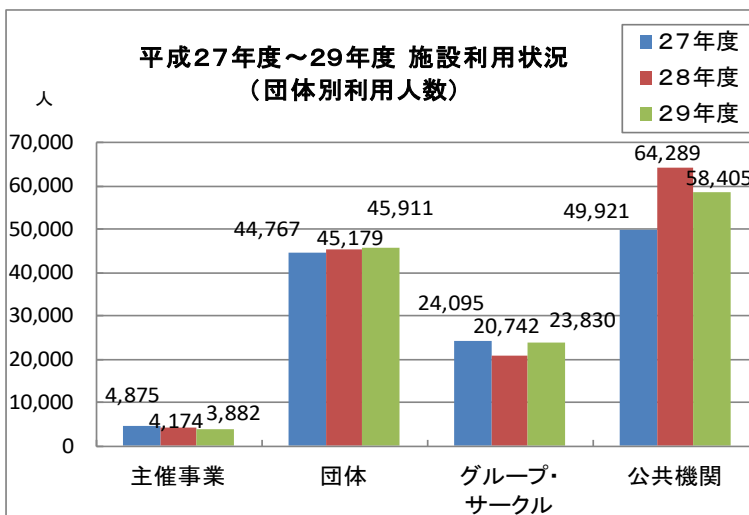
ア 団体別利用件数

年度	団体名	主催事業	団体	グループ・サークル	公共機関	合計
27年度		112件	975件	2,317件	855件	4,259件
28年度		107	1,027	2,060	907	4,101
29年度		134	1,045	2,114	914	4,207



イ 団体別利用人数

年度	団体名	主催事業	団体	グループ・サークル	公共機関	合計
27年度		4,875人	44,767人	24,095人	49,921人	123,658人
28年度		4,174	45,179	20,742	64,289	134,384
29年度		3,882	45,911	23,830	58,405	132,028



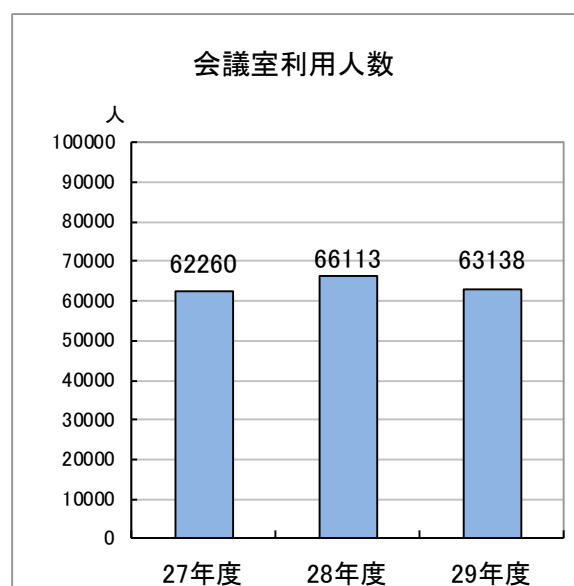
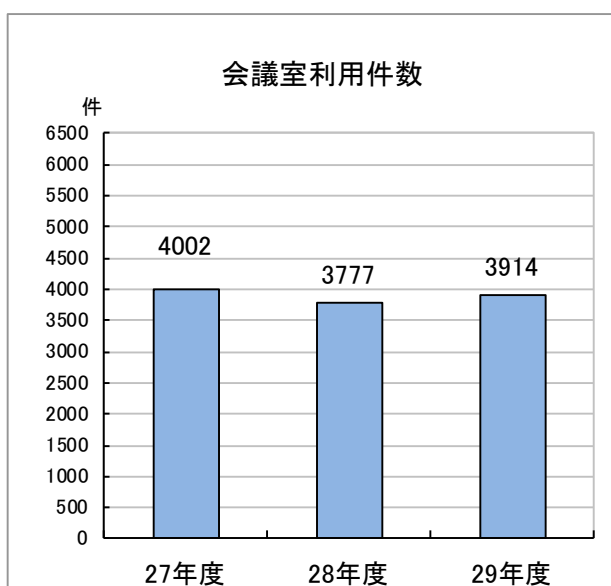
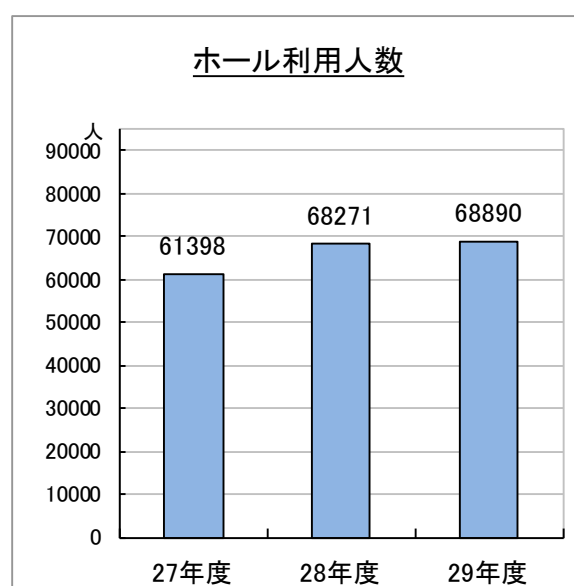
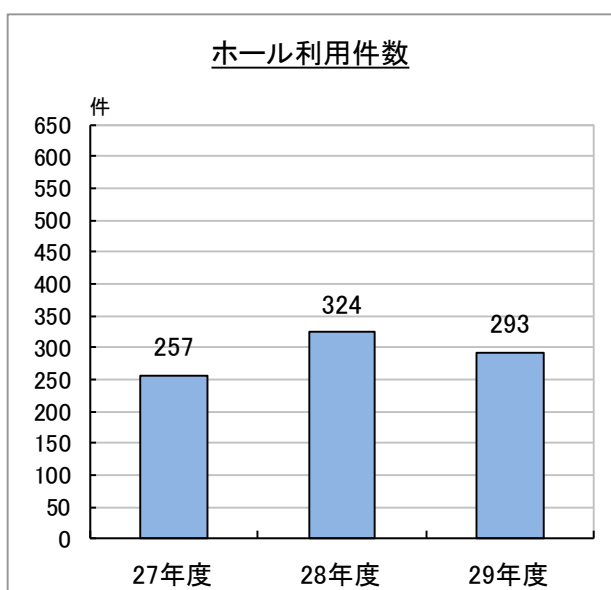
ウ 利用団体等内訳

①施設利用状況(団体別)

	種別	分類	利用件数	利用人数
29年度	主催事業	生涯学習推進課	134	3,882
		計	134	
		社会活動団体	65	949
		企業等	361	13,878
		文化スポーツ団体	339	25,656
		宗教関係団体	175	3,136
		地域団体	38	1,101
		その他	67	1,191
			1,045	
		演劇・舞踏・茶道など	1,490	17,264
		その他愛好会	555	5,761
		大学関係サークル・クラブ	69	805
		計	2,114	
		国・県・市関係	454	24,978
		学校利用	135	13,453
		公共的団体	230	11,881
		指定管理者	95	8,093
			914	
		4,207		

エ 過去3年間の利用状況の推移（平成27年度～平成29年度）

年 度	27年度		28年度		29年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
ホール	257	61,398	324	68,271	293	68,890
会議室	4,002	62,260	3,777	66,113	3,914	63,138
計	4,259	123,658	4,101	134,384	4,207	132,028



才 稼働率

平成29年度 西市民センター稼働率（4月～3月度）

開館日数	部屋稼働率 全日%	時間帯稼働率		
		午前	午後	夜間
平日	45.0%	41.6%	49.3%	43.4%
土曜日	90.8%	83.0%	97.9%	91.5%
日祝日	88.2%	93.8%	92.3%	78.5%
	59.9%			
視聴覚室	54.3%	54.6%	61.6%	46.8%
音楽室	80.8%	82.4%	83.5%	76.6%
実習室	54.1%	51.7%	70.2%	40.5%
第一会議室	61.5%	61.6%	64.2%	58.7%
第二会議室	64.5%	67.1%	74.0%	52.6%
第三会議室	69.7%	69.4%	74.0%	65.9%
第一和室	65.4%	67.9%	69.1%	59.2%
第二和室	60.8%	73.4%	62.4%	46.5%
	63.9%			
	63.5%			

平成28年度 西市民センター稼働率（4月～3月度）

開館日数	部屋稼働率 全日%	時間帯稼働率		
		午前	午後	夜間
平日	56.9%	52.9%	61.5%	56.1%
土曜日	88.0%	80.0%	96.0%	88.0%
日祝日	90.9%	95.5%	97.0%	80.3%
	68.2%			
視聴覚室	56.7%	57.8%	67.6%	44.8%
音楽室	79.2%	85.8%	73.7%	78.0%
実習室	56.6%	53.8%	77.2%	39.0%
第一会議室	59.6%	56.6%	66.5%	55.8%
第二会議室	62.7%	61.8%	72.3%	54.0%
第三会議室	70.9%	71.4%	73.1%	68.2%
第一和室	63.4%	62.4%	69.4%	58.4%
第二和室	59.2%	67.6%	59.5%	50.6%
	63.6%			
	64.1%			

カ 他市民センターとの利用状況比較

○利用件数

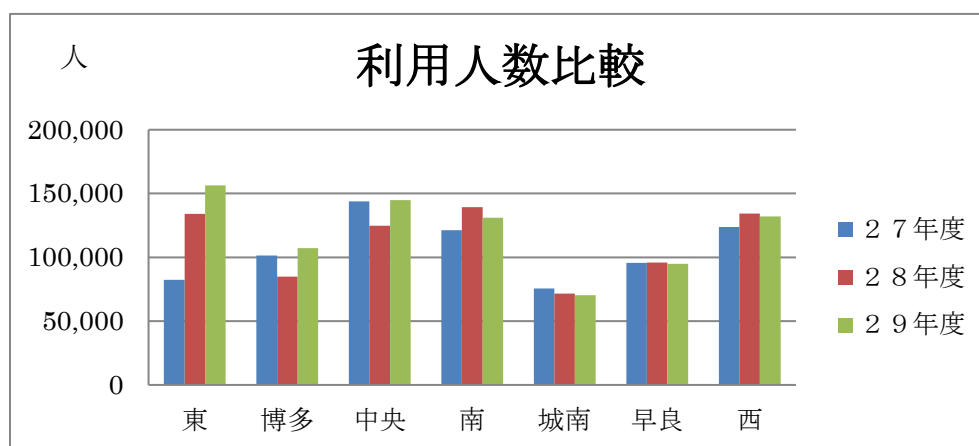
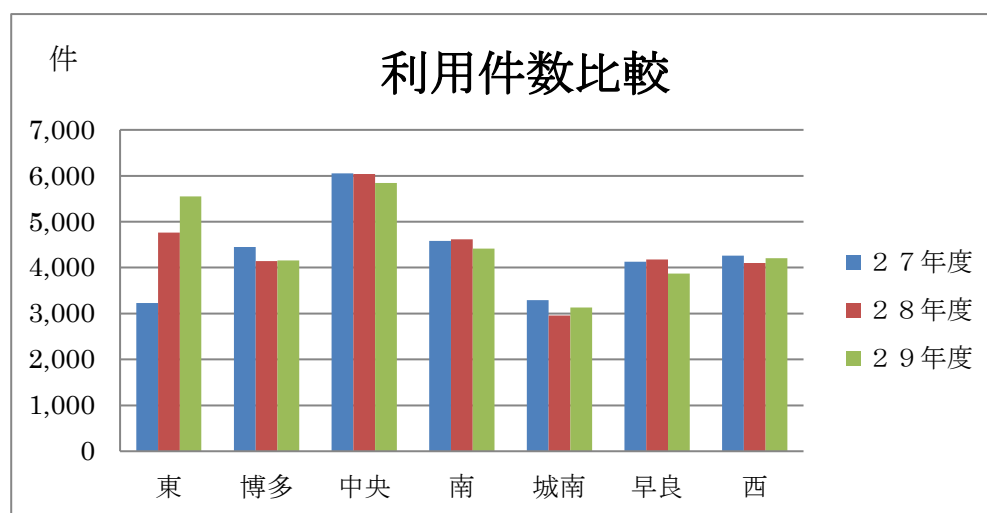
	東	博多	中央	南	城南	早良	西
27年度	3,230						
28年度	4,766						
29年度	5,551						

○利用人数

	東	博多	中央	南	城南	早良	西
27年度	82,462						
28年度	134,129						
29年度	156,380						

【参考】平成29年区別人口

平成29年 4月1日 現在	東	博多	中央	南	城南	早良	西
	311,580						



キ センター利用促進

自習室利用状況 センター2階 30席

利用時間 10:00~20:00

(平成29年4月~平成30年3月)

月	一般	高校生	小中学生	合計	平均利用時間
平成29年4月	448人	224人	159人	831人	2時間55分
5月	492人	488人	167人	1,147人	3時間12分
6月	529人	366人	264人	1,159人	2時間57分
7月	665人	347人	299人	1,311人	3時間18分
8月	578人	518人	551人	1,647人	3時間33分
9月	465人	374人	382人	1,221人	3時間26分
10月	335人	470人	284人	1,089人	3時間45分
11月	269人	544人	341人	1,154人	3時間30分
12月	324人	320人	460人	1,104人	3時間40分
平成30年1月	364人	326人	378人	1,068人	3時間04分
2月	287人	523人	267人	1,077人	2時間11分
3月	371人	184人	179人	734人	3時間15分
平成29年度合計	5,127人	4,684人	3,731人	13,542人	3時間31分

平成30年3月末時点での利用登録者数は4,852名

②平成29年度 西市民センター関連経費にかかる決算状況（案）

（単位:千円）

区 分		29年度歳入		
		予算	決算	比較
歳 入	ホール・会議室等使用料	9,623	7,985	△1,638
	駐車場使用料	0	2,659	2,659
	自動販売機等設置料	1,953	1,956	3
	合 計	11,576	12,600	1,024

（単位:千円）

区 分			29年度歳出		
			予算	決算	比較
歳 出	管理運営費	一般管理費	80,606	82,747	2,141
		施設管理費			
		図書館費	6,090	6,090	0
		小 計	86,696	88,837	2,141
	主催事業費	人権講座・ 市民講座等	2,158	3,648	1,490
		人権啓発連絡会議	724	507	△217
		P T A研修費	602	417	△185
		小 計	3,484	4,572	1,088
		施設整備費	11,000	4,428	△6,572
	合 計		101,180	97,837	△3,343

③ 指定管理者の管理運営に対する評価

評価対象期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日

平成29年度 福岡市立西市民センターの管理運営に対する評価について

1. 施設概要

- (1)施設名 福岡市立西市民センター
 (2)所在地 福岡市西区内浜1丁目4番39号
 (3)施設内容 延床面積5,190㎡(鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階建)
 ホール(800席), 第1, 2, 3会議室, 第1,2和室, 実習室, 音楽室, 視聴覚室

(4)施設の役割

市民の教育, 文化の振興, 社会福祉の増進に寄与するとともに, 地域の連帯意識の高揚に資するため, 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定に基づき, 市民センターを設置する。(福岡市立市民センター条例より抜粋)

2. 指定管理者

- (1)指定管理者 株式会社 大興社・株式会社 福岡市民ホールサービス共同事業体
 (2)指定期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日

3. 評価方法について

評価については, 評価委員会において指定管理者より提出された29年度事業報告書, 自己評価書及び収支決算書等を確認するとともに指定管理者から直接ヒアリングを実施し, それらの結果を踏まえ, 市による定期モニタリング等の結果を勘案し, 市の総合評価及び所見を作成しました。
 評価は下記のポイントをもとに行っています。

※評価のポイント

- (1) 業務の履行に関する評価
 管理体制, 要員配置計画, 障がい者雇用等
 施設の維持管理, 再委託業務
 危機管理・安全対策
 個人情報の保護
- (2) サービスの質に関する評価
 (市民の適正かつ公平な利用の確保)
 当初事業計画に基づいた運営
 年間利用者数(達成率)
 (管理運営能力)
 管理責任を果たす組織の構築
 施設管理運営水準向上計画の実行
 人材の育成
 環境への配慮
 (市民を支援するための取り組み)
 利用者に対するサービスの質の確保及び向上
 効果的な集客対策
 地域や関係団体との関わり方
 音楽, 演劇, 美術その他芸術の発表会等の開催及びその奨励
 (独創的な取り組み)
 当初提案の「独創的な取り組み」の実施状況
- (3) 経済性・効率性に関する評価
 経費の縮減

4. 市の総合評価

(1)総合評価	C
(2)所見	・協定書に定められた維持管理等の業務については, 基本的な水準は満たしていると評価する。サービスの質の向上については, 管理運営や市民を支援するための取り組みなど, 今一つ上の段階を目指してほしい。

A 特に優れている B 優れている C 標準である D やや劣っている E 劣っている

(2) 平成 30 年度 事業実施状況報告

① 年間事業計画

ア 人権教育・啓発の推進（生涯学習推進課業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
人権を考えるつどい	関係団体との共催であらゆる差別をなくすために地域における人権教育・啓発活動の充実を図る。(県同和問題啓発強調月間に実施)	関係団体の役員・市民	西区人尊連と共催 7月
暮らしの中の人権講座	同和問題など様々な人権問題に対する知識を深め、人権を大切にする生き方や社会について考える。	P T A 成人教育委員、市民等	6月 4回
人権を尊重する市民の集い	人権啓発センターや人尊協と協力して、人権啓発活動を行い、差別のないまちづくりを目指す。(人権尊重週間に実施)	関係団体の役員・市民	12月
西区人権尊重連絡会議(事務局)	地域の自主的な校区人権啓発地域推進組織の活動支援と区民の人権意識を確立し、差別のない明るいまちづくりをめざす。 ・総会 ・委員研修会 ・運営委員会 ・広報紙「あけぼの」発行	西区内の関係機関団体	4月～3月
人権尊重推進協議会活動支援	「校区人権尊重推進協議会交流会」 校区人権尊重推進協議会の相互の情報交換や意見交流を行う。	各校区人権尊重推進協議会	3月
	校区人権尊重推進協議会への日常的な助言や指導を行う。		4月～3月
公民館人権教育研修支援	地域支援課と連携し、公民館の人権教育の充実を図る。	各公民館	4月～3月
PTA 人権教育担当者連絡会	単位 P T A の人権教育研修の必要性、事務手続き等の理解を深める。	各 P T A の役員・担当教員	5月
PTA 人権教育研修支援	各単位 P T A が開催する研修会を効果的に実施するために、人権教育研修担当役員を対象に研修を行なうとともに、会員研修会開催の支援を行う。	各 P T A の役員・会員	4月～3月
	西区小・中学校 P T A の活動を充実するため、研修講座・研究集会等の開催を支援する。		
PTA 広報紙づくり講座	PTA における広報紙づくりの基礎知識と技術を習得する学習機会を提供する。	各 P T A 広報担当委員他	5月
人権教育推進交流会	関係機関・団体との交流学習(中学校ブロック単位)を通して人権教育の充実を図る。	関係団体・関係公民館等	2月～3月
不登校サポート事業	不登校について正しい知識や対応方法などを学び、考える場を設けることにより、不登校で悩む保護者等を支援する。 ・不登校を考える会(毎月開催) ・不登校を考える親の集い(年2回開催)	関係者・ボランティア	4月～3月

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
日本語教室	日本語学習を必要とする外国人等の生活向上を目的に、日本語の習得と、日本文化等の学習や交流を深める教室をボランティア団体との共働で実施する。	日本語に不自由する外国人	毎週水曜開催 年間44回程度 4月～3月

イ 生涯学習事業の推進（生涯学習推進課業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
市民生涯学習講座 （地域づくりセミナー）	生きがいづくり、地域の活性化など、幅広い層の区民を対象とした生涯学習講座を開催する。	市民	10月～2月
子育てフェスタ （実行委員会事業）	子育て支援課が主管する「子育て人材ネットワーク推進事業実行委員会」委員として、西市民センターで開催する「子育てフェスタ事業」に参画する。	市民	10月23日予定

ウ 文化・芸術活動の推進（指定管理業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
西祭等文化・芸術事業等開催・支援業務	企画振興課等が所管する「西祭」など西市民センターを利用して開催する文化行事に関し、ステージ運営など、ソフト・ハードの両面で支援を行う。	市民	10月～12月
市民センター企画事業	西市民センター指定管理者事業計画に基づき、ダンスコンサートやセンター感謝祭などの企画事業を実施し、センター利用を促進する。	市民	通年

エ 施設管理運営の充実（指定管理業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
管理運営業務	市民が利用しやすい施設となるようにサービスの向上に努める。	市民	通年
センター利用促進	「平成31年度利用者目標！159,000人」に向けた取り組みを行う。（自習室利用者含む）	市民	通年
センター広報事業	西部地域交流センター（さいとぴあ）等との広報連携を図りながら、館内のデジタルサイネージやHP、FBの活用によりセンター活動のPRを行う。	市民	通年
地域との連携	西区子ども会育成連合会等の地域団体との連携により事業を実施し、市民センターの活用を図る。	市民	通年

② 生涯学習推進課事業（4月～8月）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要																				
人権を考えるつどい	<p>西区人権尊重連絡会議との共催で、あらゆる差別をなくすために地域における人権教育・啓発活動の充実を図る。（県同和問題啓発強調月間に実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期日 平成30年7月8日（日） 内容 <ul style="list-style-type: none"> 第1部 人権劇「泥かぶら」（吉岐南校区住民有志 劇団藤ヶ丘） 第2部 トーク&コンサート <p>テーマ：「みんなちがってみんないい生き方を」ちひろさん</p>	市民 西区人権尊重連絡会議構成団体等																					
【成果と課題】 ※継続的な大雨の影響により中止。																							
暮らしの中の 人権講座	同和問題など様々な人権問題に対する知識を深め、人権を大切にする生き方や社会について考える。	P T A成人教育委員・市民等	6月2日～29日 全4回																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>期日</th> <th>タイトル（テーマ）</th> <th>講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>6/2</td> <td>若者の立場から見る部落差別（同和問題）</td> <td>部落解放同盟福岡市協議会 青年部 内屋 綾</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6/8</td> <td>みんなちがってみんないい！～その子らしさを伸ばす親の関わり～（子どもの人権）</td> <td>アクティブ・ペアレンティング・ジャパン 代表 野中 利子</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>6/22</td> <td>障がいの理解とその対応について（障がい者の人権）</td> <td>消費生活アドバイザー 中村学園大学非常勤講師 江島 玲子</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>6/29</td> <td>在日コリアンの人権～ヘイトスピーチ問題・多文化共生社会の実現に向けて～（外国人の人権）</td> <td>北九州市立若松中央小学校 民族学級講師 朴 康秀</td> </tr> </tbody> </table>	回	期日	タイトル（テーマ）	講師	1	6/2	若者の立場から見る部落差別（同和問題）	部落解放同盟福岡市協議会 青年部 内屋 綾	2	6/8	みんなちがってみんないい！～その子らしさを伸ばす親の関わり～（子どもの人権）	アクティブ・ペアレンティング・ジャパン 代表 野中 利子	3	6/22	障がいの理解とその対応について（障がい者の人権）	消費生活アドバイザー 中村学園大学非常勤講師 江島 玲子	4	6/29	在日コリアンの人権～ヘイトスピーチ問題・多文化共生社会の実現に向けて～（外国人の人権）	北九州市立若松中央小学校 民族学級講師 朴 康秀		<p>参加人数 第1回 57人 第2回 109人 第3回 89人 第4回 67人 合計 322人</p> <p>別紙1参照</p>
回	期日	タイトル（テーマ）	講師																				
1	6/2	若者の立場から見る部落差別（同和問題）	部落解放同盟福岡市協議会 青年部 内屋 綾																				
2	6/8	みんなちがってみんないい！～その子らしさを伸ばす親の関わり～（子どもの人権）	アクティブ・ペアレンティング・ジャパン 代表 野中 利子																				
3	6/22	障がいの理解とその対応について（障がい者の人権）	消費生活アドバイザー 中村学園大学非常勤講師 江島 玲子																				
4	6/29	在日コリアンの人権～ヘイトスピーチ問題・多文化共生社会の実現に向けて～（外国人の人権）	北九州市立若松中央小学校 民族学級講師 朴 康秀																				
【成果と課題】 アンケートでは、各回とも「大変参考になった・参考になった」が合わせて、90%以上と高い評価となっている。テーマや講師の選定にあたっては、解決すべき人権8課題を念頭に選定を行っているが、人権問題を取り巻く状況にも配慮し、実施していくことが必要である。																							
P T A人権教育担当者連絡会	<p>単位P T Aの人権教育研修の必要性、事務手続き等についての理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日 平成30年5月18日(金) 内容 人権DVD視聴 人権教育研修会の企画と実施について グループ協議 	単位P T Aの 役員・担当教員	単位P T A 34 団体 参加人数 75人 別紙2参照																				
【成果と課題】 説明内容への参加者の理解が概ね良好に得られた。 （アンケート結果）理解度（よくわかった+大体わかった）96.2% 未参加の単位P T Aがあり、今後とも参加要請を行って行く。																							

西区不登校 サポート事 業	<p>子どもの人権を視点に、不登校について正しい知識や対応方法などを学び、考える場を設けることにより、子どもの不登校で悩む保護者等を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校を考える会（毎月開催） ・不登校を考える親の集い（年2回開催） 	不登校に悩む保護者、支援ボランティア	<p>4月～3月開催（参加者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考える会（4月～8月）23人 ・親の集い（10月13日開催予定） <p>別紙3参照</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>事業開始から10年以上が経過し、認知度も高まり区外や市外からの参加もあるなど、悩みを抱える当事者の受け皿となっている。</p> <p>今後とも、不登校に取り組む団体等と連携するなど、効果的に事業を進めていく必要がある。</p>		
西区人権尊重連絡会議	<p>6月14日（木） 14:00～</p> <p>○総会議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員及び幹事の選任 ・平成29年度事業報告 ・平成30年度事業計画（案） ・規約の改正（案） <p>○委員研修会</p> <p>演題「障害者差別解消法について」 ～福岡市の取り組み～</p> <p>講師 岩城法律事務所 弁護士 岩城 和代</p>	西市民センター	<p>総会 39名</p> <p>委員研修会 39名</p> <p>別紙4参照</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>部落差別をはじめ一切の差別をなくすため、校区人権尊重推進協議会等の活動支援を図るとともに、区民の人権意識を確立し、差別のない明るいまちづくりを目指して、総会に引き続き委員研修を実施している。</p> <p>委員研修は、今年度に「福岡市障がい者を理由とする差別をなくし障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」が施行されることから、障がい者の人権に関する研修とした。</p> <p>今後も、時機に適した人権問題をテーマにするなど、充実した研修となるよう工夫していく必要がある。</p>			
PTA 広報紙づくり講座	<p>PTA 広報紙づくりに欠かせない人権について学習するとともに、紙面作りの基礎知識と技術を習得する。</p> <p>○5月17日（木）10:00～12:00</p> <p>講師：中村学園大学教育学部児童幼児教育学科 准教授 圓入 智仁</p>	単位PTA 広報担当委員他	<p>74人</p> <p>別紙5参照</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>アンケートでは、「大変参考になった・少し参考になった」が合わせて、98.4%と極めて高い評価となっており、参加者から「広報紙づくりの参考になった」「他校の広報誌を見ることができて参考になった」との感想があった。</p> <p>毎年ほとんどの委員が交代するため、習得した知識、技術が継承されにくく、今後も継続して実施していく必要がある。</p>			
西区PTA 研修講座	<p>5月11日（金）10:00～</p> <p>研修講座ではPTA活動の基本的なあり方や役員・委員としての役割について認識を深め、充実したPTA活動をめざす。</p>	単位PTAの役員・委員他	<p>小学校：377名</p> <p>中学校：320名</p> <p>合計 697名</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>PTA委員は1年毎に交代する委員が多く、研修講座を通してPTA委員の役割について理解し、その後の活動の指針を確認する良い機会となっている。</p> <p>なお、昨年度より小・中学校合同による開催としている。</p>			

<p>西区PTA 研究集会</p>	<p>西区単位PTA活動の中から、具体的な実践事例をもとに意見を交換し今後の活動に資することを目的に開催する。</p>	<p>単位PTAの 役員・会員</p>	<p>小学校 7月6日 (大雨のため中止) 中学校 9月29日 205人</p>
<p>【成果と課題】 小学校は6分科会，中学校は5分科会に分かれ，他校区の実践報告をもとに，グループ討議・発表を実施することにより，さらに充実した活動へつながっている。</p>			
<p>市民生涯学 習講座 (地域づくり セミナー)</p>	<p>地域づくりに関心のある人や、公民館や地域団体などで活躍している人を対象に、地域の課題抽出や地域活動のネットワークづくりなどを実際に体験しながら学び、地域活動の活性化を推進していく人材を育成する。 [基礎編セミナー] ① 10月27日(土) ② 11月 5日(月) ③ 11月12日(月) [実践編セミナー] ① 12月 3日(月) ② 12月18日(火) ③ 1月 8日(火) ④ 1月22日(火) ⑤ 2月12日(火) 講師：九州大学大学院人間環境学研究院 講師 田北 雅裕</p>	<p>市民</p>	<p>10月～2月 全8回 別紙6参照</p>
<p>【成果と課題】 講座構成を基礎編（講義・地域活動グループ報告会）→実践編（グループワーク）とし、地域課題の設定から課題解決までの一連の流れについて概観できるものとしている。</p>			

③ 指定管理者事業報告（4月～9月）

日時	平成30年6月16日(土)～17日(日) 10:00～16:00
企画名	チャレンジプラス2018(中止)
事業目的	<芸術活動の奨励><地域団体支援><利用促進>
予算	0円
内容	吹奏楽の神様と称される「屋比久勲先生」を指導者に迎えコンクールの課題曲の練習会を開催する予定でしたが、屋比久勲先生の体調不良、入院などがあり事業を中止しました。
成果と課題	早めの判断で問合せや苦情などはありませんでした。 次年度以降の実施は先生の体調次第となります。
日時	平成30年7月22日(日) 9:00～13:00
企画名	夏休み課題克服(参加計262名)
事業目的	<児童生徒の学習支援><利用促進>
予算	100千円
内容	午前中みんなの教室の支援の先生を中心に小学生の夏休みの課題(書道・自由研究)克服イベントを開催しました。作品制作には外部の指導者もお願いしました。
成果と課題	参加者の30%が書道を希望、そのほかの子供には夏休みの成果として形に残るようにステンシルや鍋敷き作成などを行いました。 お父さんも作品作りに参加するなど親子でも十分楽しめるイベントとなりました。なお、参加者には「みんなの教室」の告知も行いました。

日時	平成 30 年 7 月 22 日（日） 13：30～17：00
企画名	ミステリーツアー2018（30名）
事業目的	<施設紹介><地域団体との協働><利用促進>
予算	100 千円（課題克服含む）
内容	小学校 4～6 年生対象、会場で初見の子供たちでチームを編成、チームのメンバーで協力してチェックポイントをクリアし勝敗を競う、ゲーム形式で行う施設見学ツアー
成果と課題	本年は夏休みの課題克服と時間帯を入れ替えて実施、午前中から続けて参加する子供もいて夏休み初日に終日楽しめるイベントとしました。前年は参加制限を設定していなかったため低学年の子供たちがホールのバックステージに進めず進行が滞ったが本年は 4 年生以上としたためスムーズに進行できました。
日時	平成 30 年 9 月 21 日（金）～ 9 月 22 日（土）
企画名	グローバルチューデントフィルムアワード
内容	二日間累計入場者 286 名 学生が自主制作したショートフィルム作品コンテスト。 国内外で学生主体で制作されたショートフィルム（実写・アニメ）作品を募集、国内映画関係者、市民センターで公募した市民による審査を経て優秀作を表彰するイベントを開催、21 日には若い映画製作者や役者向けに俳優の千葉真一氏トークショーも開催されました。 二日間にわたって開催された審査で入賞した作品は、今後市民センターでも上映予定です。また、コラボ企画として実施中の国内各地のコンテストで入賞した作品を上映する「西市民センターショートフィルムシアター」は来年二月まで実施予定です。 土曜日 15：00～18：00～月二回程度です。

平成 30 年 10 月以降の事業予定

H30.12/16(日)	福岡ダンスフリーク・キッズダンスコンサート 高校生以下のダンスチームを対象とした発表会
H30.12/23(日) ~12/24(月・祝)	高校ダンス部のメンバーと一緒に企画進行を行う 福岡の高校ダンス部発表会「クリスマスダンスコンサート」
H30.12/27(木)	西市民センター感謝祭ファイナル お餅つきやゲーム大会を年内最終開館日に行うイベント
H31.1/27(日)	避難訓練コンサート
H31.2/3(日)	第 20 回九州スチューデントジャズフェスティバル 九州沖縄の高校生以下のジャズバンドのコンテスト

× ㊦